



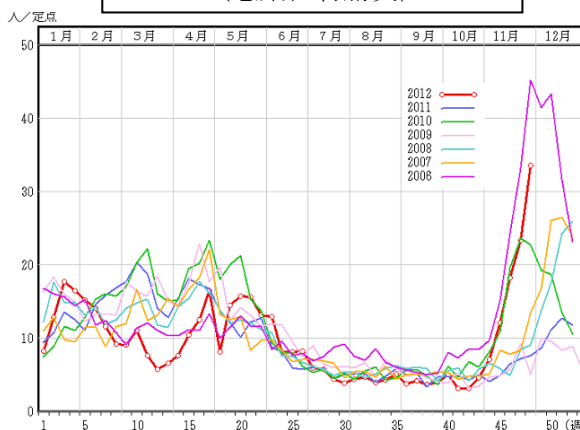
ノロウイルスによる食中毒や感染に注意！！

ノロウイルスなどによる感染性胃腸炎の患者が増加しており、同時期としては、2006年に次いで、過去10年間で第2位の水準です。これは現在流行しているノロウイルスが、これまでとは異なる新しい変異株だからだと考えられます。すでに、保育園等での集団発生も多数報告されています。

ほとんどの人が免疫を持っていないため、今後も流行が続くと思われます。従って、今年度は特に注意して予防と対策を行うことが重要です。

(ノロウイルス予防や感染拡大を防ぐ方法については別添参照)

福井県定点当たり患者数推移
(感染性胃腸炎)



インフルエンザの流行に備えましょう！ 早めの予防を！

インフルエンザが流行する季節となりました。

インフルエンザを予防するには次のことに心がけましょう。

- ①手洗いうがい
- ②人ごみを避ける
- ③適度な湿度
- ④栄養と休養
- ⑤マスク着用
- ⑥ワクチン接種



湿度を保つため、マスク着用も効果的



真空パックなどの密閉食品による食中毒にご注意！

真空パックなどの密閉食品でも、常温で放置しておくとボツリヌス菌が増殖し、命にかかわる食中毒の原因になることがあります。ボツリヌス菌は、酸素が極めて少ない、密閉状態でも増殖し、熱に強い芽胞を形成しますが、菌が作り出す毒素は十分な加熱で毒性を失います。従って、包装の表裏の表示を確認し、芽胞の増殖を抑えるために適切な冷蔵保存を行い、毒素を失活させるために「食べる直前の加熱調理」を徹底してください。

※「レトルト食品」の記載があるものは、常温保存可能です。レトルト食品は、ボツリヌス菌の芽胞を死滅させる120℃、4分以上で加圧殺菌されています。



福井県感染症発生動向調査速報 (第45週 11/5～第48週 12/2)

2類:結核4名(1名)

4類:つつが虫病 1名

5類:劇症型溶血性レンサ球菌感染症1名、

* ()内は若狭管内の発生

[発信者]

若狭健康福祉センター

地域保健課 千田・齊藤

TEL: 0770-52-1300

Mail: w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

※ご意見ご感想をお待ちしています。